



学校だより

令和5年度2月号

# ユシキヤだより

知名町立下平川小学校

知名町下平川412番地

TEL 0997-93-2286

ホームページ・ブログ

<http://www3.synapse.ne.jp/yushikya/>



## 皆で心を一にする意味

校長 西 啓亨

2月1日、新年最初の全校朝会で、能登半島地震の被災者を思って黙禱を捧げました。一同が静まりかえり、とても厳かな雰囲気でした。

下平川小学校では、授業の始まりに1分間の黙想をしています。どちらも、一人で静かに目を閉じるのは同じです。そこで、私は子供たちに2つの違いについて、こう話しました。

黙禱（もくとう）……誰かのことを思って、その人のことを祈る

黙想（もくそう）……自分のことを思って、深く考える

所作は一人一人であっても、皆が一斉に行うことで、「みんなが私と同じ思いなんだ」と感じます。他人の心の内を知ることはできませんが、行動から心が伝わることがあります。

黙禱、黙想、あるいは読書であっても、皆で一斉に静かに過ごす場に身を置く時間は、とても教育的な価値が高いと考えます。そして、それは、静かな場に限りません。運動会の綱引きで一心に綱を引く、合唱する、鬼ごっこをする、持久走大会で友達を夢中で応援する、などもそうです。

「静かだからよい、騒がしいのはダメ」ということではありません。皆で一緒に過ごすことをとおして、心が一になった体験を得ることが大きいと考えます。

また、一人一人が自分の打ち込みたいことに力を注ぐのも大切です。自分ですることと皆ですることは、善し悪しではなく、成長の両輪です。

私は、全校朝会で次の話を加えました。

大きな災害のたびに、日本が世界から賞賛されていることがあります。それは、家にも食べ物にも困っている人たちが、静かに並んで譲り合っている姿です。奪い合いや暴動が起きないのです。

下平川小で普段からしている「並ぶ・黙る・座る」は、あなたたちの命を守ります。

下平川小の子供たちが朝会や集会で集まるときは、音を立てずに全員がシーンとして、会の始まりを待っています。話し声やザワザワが一つずつ消えて、やがて皆が静まります。ぜひ見ていただきたい姿です。

## 仲良し集会（人権集会）

1月13日、体育館で全校児童参加の仲良し集会を行いました。

7つの縦割り班に分かれ、班ごとに1年生から6年生までが混ざって交流しました。

人権標語の発表、これまで言われて嬉しかった言葉の発表、「ふわふわ言葉」のシャワーなど、心がほっとする言葉と子供たちの笑顔が体育館中に広がる1時間となりました。



## 入学予定児童とのふれあい活動

1月25日、保護者への入学説明会に合わせて、令和6年度の入学予定児童と1年生のふれあい活動を行いました。

1年生は、今年学習したことを伝えたり、一緒に遊んだりしました。この日のために、生活科の学習で学んだ成果を生かして準備を重ねていました。

ひらがな遊び、図形遊び、タブレット体験、学習探検など、計画どおりにできました。

1年生の、お兄さん・お姉さんらしい姿がとても頼もしかったです。



## 二学期末の保護者による学校評価

質問はどれも4段階評価で、最高が4点、最低が1点です。また、自由記述でいただいた御意見や要望につきましては、その回答や説明を裏面に記してございます。

- 保護者からの評価が、高かったもの
  - ◎ 学校は、学校の授業や行事を参観する機会を適切に設けている。…3.6点
  - ◎ 学校は、整理整頓され、掃除が行き届いている。…3.4点
  - ◎ 学校は、子供の安全や事故防止に配慮している。…3.4点
- 保護者からの評価が、低かったもの
  - ▽ 家庭で「机に向かう」「頭を鍛える」(学年×10分+20分)の実践をしている。2.2点
  - ▽ 子供たちの言葉遣いは良い。…2.2点
  - ▽ 家庭学習の見届けをしている。…2.6点

## 芸術鑑賞会～箏～

1月13日、ミニシアターで芸術鑑賞会を行いました。今回は、上城小学校の川畑めぐみ校長先生による箏の演奏です。

3曲の演奏が行われ、凛として、かつ繊細な箏の音色にうっとりとして聴き入りました。

演奏の合間には、箏に関するクイズも出されて、箏の部位の名称や楽器の由来などを楽しく学びました。

最後に、4～6年生は実際に箏に触れて演奏を体験する機会をいただきました。全員が交替で「さくら」の演奏を行いました。

川畑校長先生、貴重な機会をありがとうございました。



## 今どきの子どもたちの心事情

1月19日、PTA全体会に引き続き、家庭教育学級で「今どきの子どもたちの心事情」と題して、志學館大学大学院の山喜高秀教授に講演をしていただきました。

人の心を器に例えて、「心の器」として、子供たちの心の成長には、年齢に応じた大人のかかわりが大切であると教わりました。

合わせて、私たち大人が、子供たちのありのままを受け止めて、安心してのびのびと挑戦させることが大切とお話でした。

親が抱えすぎなくてもいいんですよとの御助言に、育児へのねぎらいや励ましをいただいた御講話でした。



## 3月の行事予定

- 1日(金) 6年生を送る会、お別れ遠足
- 14日(木) 卒業式予行練習
- 20日(水) 祝 春分の日
- 21日(木) 卒業式会場設営
- 22日(金) 第76回卒業式
- 23日(土) 家庭読書の日
- 25日(月) 令和5年度修了式  
離任式



※ 毎月第3土曜日は「青少年育成の日」  
第3日曜日は「家庭の日」です。